

阿蘇やまびこネットワーク 産山村子どもヘルパー事業

○【子どもヘルパー活動の意義】

- ①子どもヘルパー活動を通して、地域に学び福祉の一員として福祉活動に参加する機会を提供する。
- ②高齢者や障がい者等に子どもたちの元気を届け、コミュニケーション不足になりがちな高齢者や障がい者等の「生きる力」を引き出す。

○【子どもヘルパー活動の目的】

- ①「地域福祉に大人は何をすべきか。子どもは何ができるのか」この取り組みを通して、みんなで考え成長していく。
- ②子どもヘルパー活動を通して、高齢者や障がい者等の方との交流を深め、住みよい地域づくりの一端を担うと共に、住民との信頼関係を構築し、児童生徒の健全な育成を図り、人に優しい心を持った大人へと成長してもらう。



子どもヘルパー任命式

- ・新4年生を任命する！
- ・地区ごとでの顔合わせ会



子どもヘルパー研修会

- ・子どもたちによる訪問計画の立案、実施！
- ・高齢者疑似体験、車いす介護体験を実施！
- ・認知症サポーター養成講習会を実施！



子どもヘルパー活動

- ・一人暮らし高齢者宅、福祉施設へ訪問！
- ・高齢者の地域活動へ参加！（サロン等）
草取り、窓拭き等のお手伝い！



学園サロン活動（企画・実施）

- ・学園へ高齢者を招き、生徒たちが主体的に企画したサロンを実施！
- ・筋トレや脳トレ、レクリエーションなど



子どもヘルパー活動報告会

- ・1年間を振り返り、活動内容や実際子どもヘルパー活動を通して感じたことなどの発表を行います！



子どもヘルパー感謝状授与式

- ・4年間の活動に対して7年生（中学1年生）へ感謝状を一人一人に手渡します！